NIHON DENKO

屋内用 居室

窓用換気扇

FW-20G

取扱説明書（保証書付）

このたびは窓用換気扇をお買上げいただき、誠にありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使い下さい。

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全に取り付け、ご使用いただくために、つぎのことを必ずお守りください。

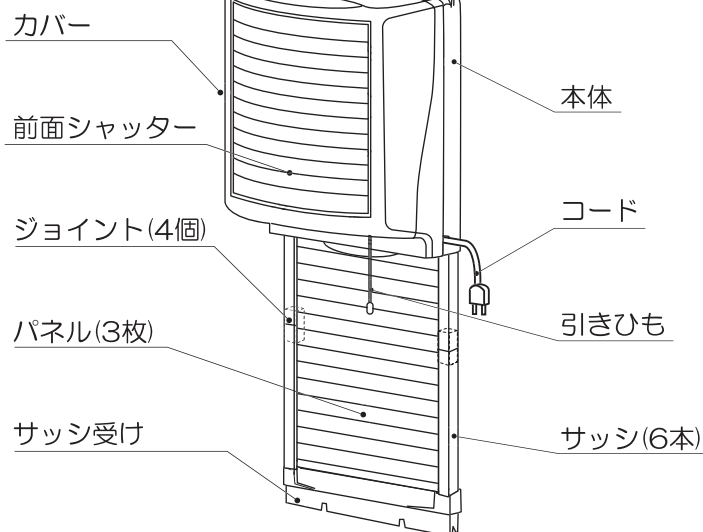
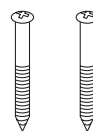
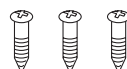
⚠ 警 告

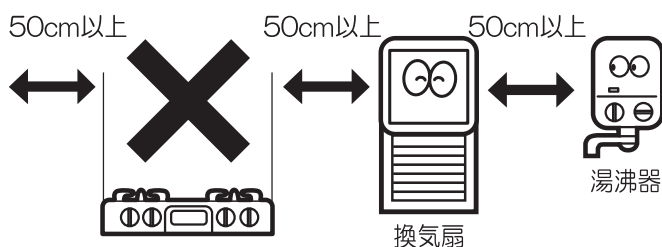
	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。
	電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。 火災の原因になります。

⚠ 注 意

	交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	窓枠以外には取り付けないでください。
	ガスレンジや湯沸器、ストーブなど直接炎があたる恐れのある場所には取り付けないでください。火災の恐れがあります。
	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
	本体のは充分強度のある窓枠に取り付けてください。 落下によりケガをすることがあります。
	ファンや部品の取り付けは確実に行ってください。落下によりケガをする恐れがあります。
	本体は確実に取り付けてください。落下によりケガをする恐れがあります。
	本体取り付けの際付属及び指定部品以外を使用しないでください。
	浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないでください。感電及び故障の原因になります。(浴室用換気扇をお使いください。)
	掃除の際モーター・コンデンサー・スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。感電・故障の原因になります。
	運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。 ケガの恐れがあります。
	お子様の手の届く高さには取り付けないでください。ケガをする恐れがあります。
	長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い」等が発生したら直ちに使用をやめ電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災や感電の恐れがあります。

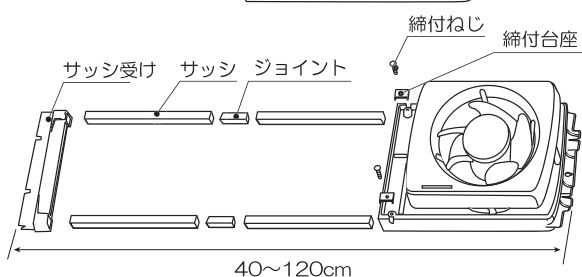
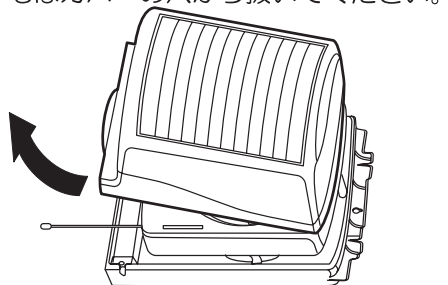
各部の名称と使用方法

● 各部の名称

● 付属部品

取付場所のご注意

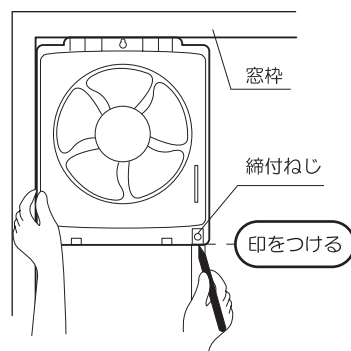
⚠ ガスレンジの真上には絶対に取り付けないでください。熱で変形したり火災の原因になります。

●ガスレンジの左右それぞれの端から50cm以上離して取り付けてください。
●湯沸器からは50cm以上離してください。

窓への仮付け

1 カバーを外し、サッシを組み立てます。

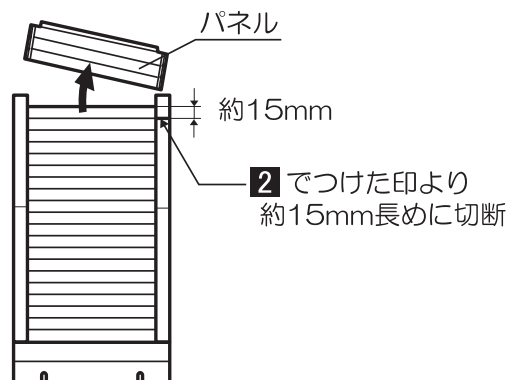
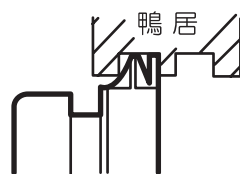
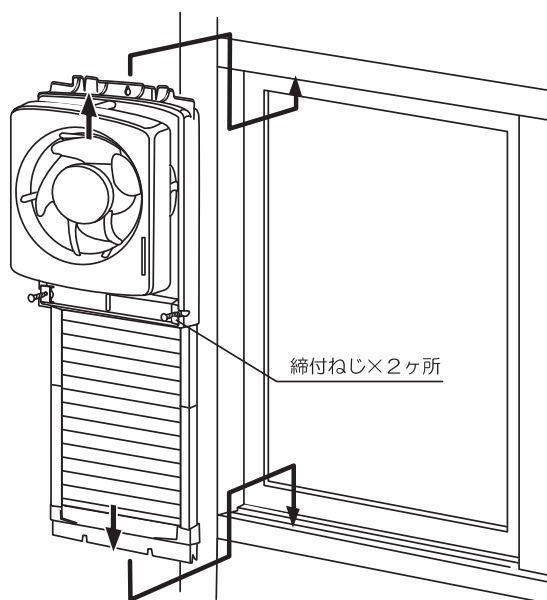
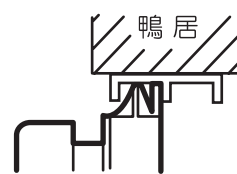
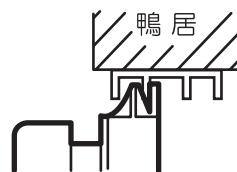
●カバーの下方を引き上げてカバーを外します。
注）引きひもはカバーの穴から抜いてください。

2 取り付ける窓に仮付けをします。

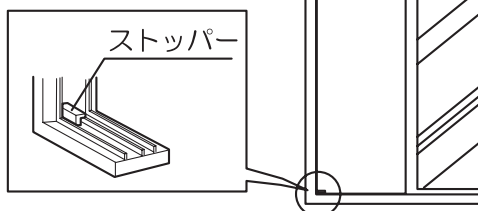
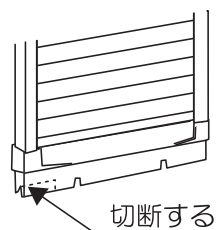
●仮付けした状態で、下図のようにサッシに印をつけてください。

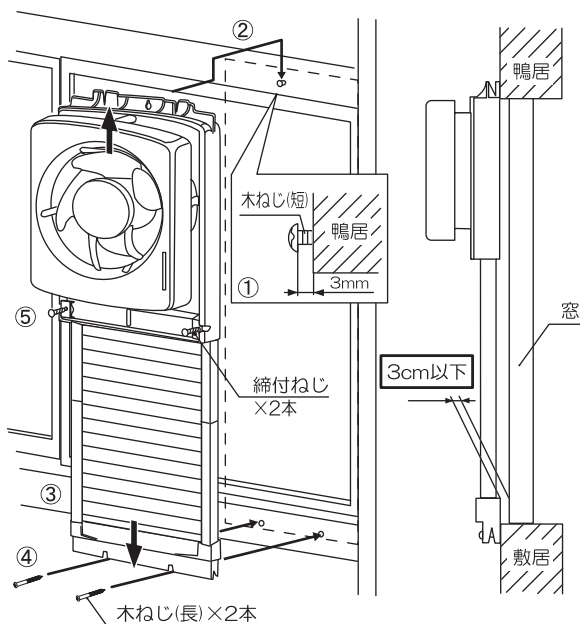
注）
1.締付けねじは、必要以上に締めすぎないでください。
2.取り付け方は4〜5ページを参照してください。
3.締付台座は紛失しないようにご注意ください。

※パネルの高さが足りない場合は、別売の延長パネルセットFW-300PSをお求めください。

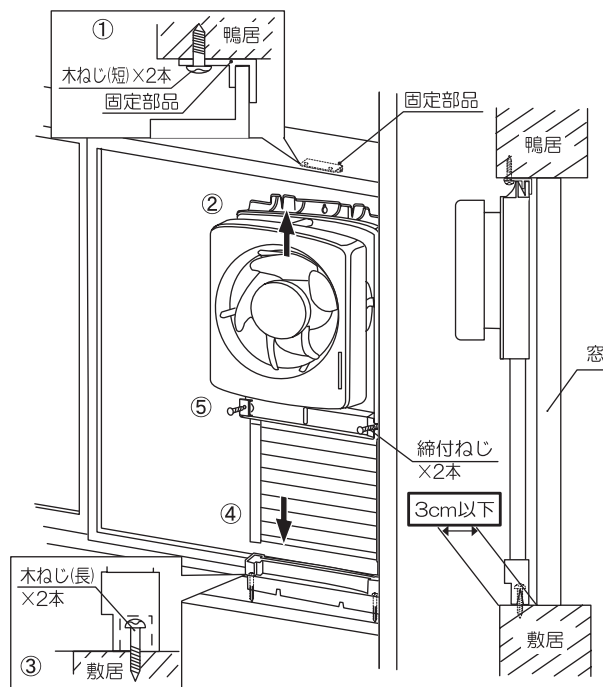
3 パネルの長さを合わせます。

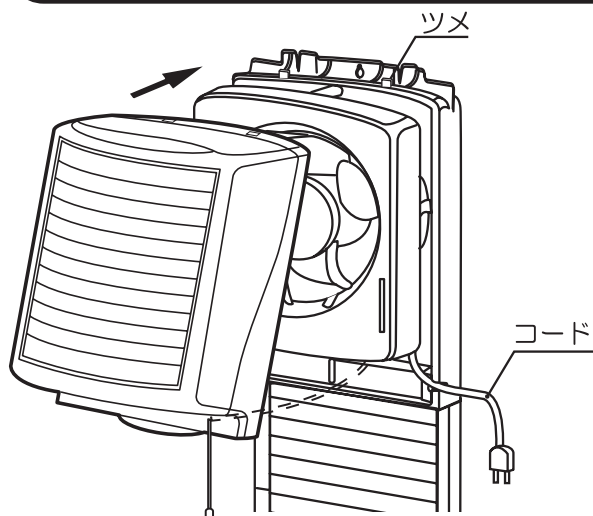
●2でつけた印よりも長め(15mmほど)に残して切断してください。

注)パネルは15mm間隔で肉のうすい部分があり、ナイフ等で簡単に切れます。
パネルは上下のジョイントでつないでください。
切断面ではつなげません。

窓の左側に取り付ける方法 溝、又はレールに取り付けます。

●図のように本体上部を溝又は、レールにはめ込み、ガタが出ないように上下に押しつけながら、締付ねじでサッシをしっかり固定してください。
注)この場合、右側の窓は途中までしか開きません。

●アルミサッシのコーナーストッパーについて
・アルミサッシの左側にA図のようなストッパーが付いている場合は、これを外してから換気扇を取り付けてください。
・もし、ストッパーが外せない場合、窓の右側に換気扇を取り付ける事をお薦めします。又はB図のように、サッシ受けの一部をカットすれば左側に取り付けることもできます。

窓の右側に取り付ける方法 窓枠に直接取り付けます。

●敷居の室内巾3cm以下の場合

①窓枠の鴨居に、図のように付属の木ねじ(短)をねじこみます。
②①で取り付けた木ねじに本体上部のつり穴を引っ掛けます。
③サッシを下までのばして、サッシ受けを敷居の側面までとどかせます。
④サッシ受けの切り欠き2ヵ所に合わせて、木ねじ(長)で固定してください。
⑤締付ねじでサッシを固定してください。

●敷居の室内巾3cm以上の場合

①鴨居、敷居の室内側に付属の固定部品と木ねじ(長)を図のようにしっかり取り付けます。
注)引き戸が開閉できることを確かめてから取り付けてください。
注)固定部品と木ねじは一度本体を仮付けして位置をしっかり出してから取り付けてください。
②本体上部を固定部品に差し込んでください。
③サッシ受けを敷居に木ねじ(長)で固定してください。
④サッシを下へのばして、サッシ受けにはめこんでください。
⑤締付ねじでサッシを固定してください。

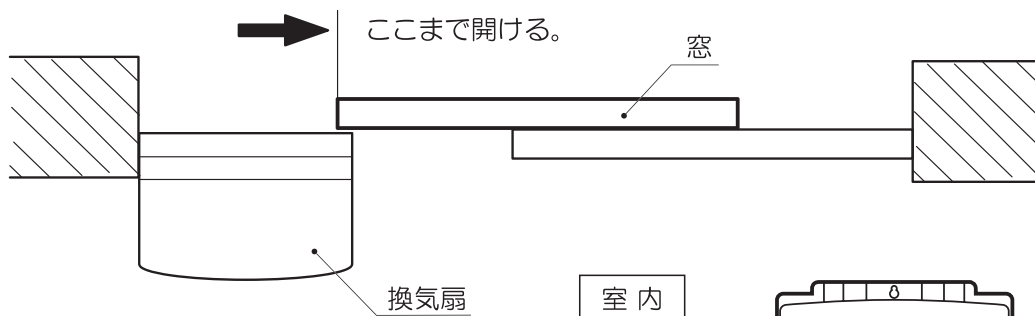
完　了

●カバーを本体上部のツメ(2ヶ所)に引っ掛けてはめ込みます。
引きひもを前面カバーの穴に通して、カバーを付ければ完了です。

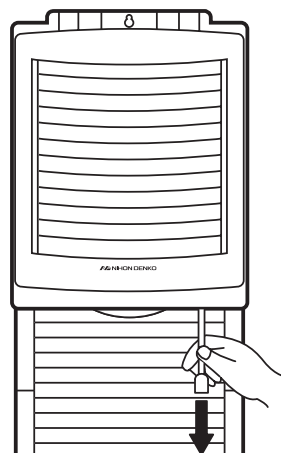
注)取り付ける場合に応じてコードの出す方向を変えられます。
（本体の左と右にコード溝があります。）

組立お疲れ様でした。

使用手順

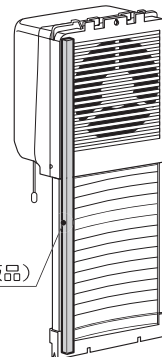
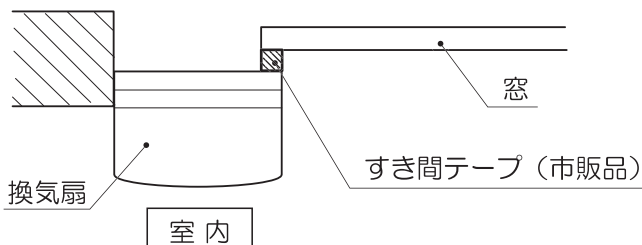
①換気扇の後方の窓を開いて下さい。

(例)窓の左に取り付けた場合　注)この場合、右側の窓は途中までしか開きません。

②引きひもを引くとシャッターが開き、ファンが回転し、室内の空気を排気します。

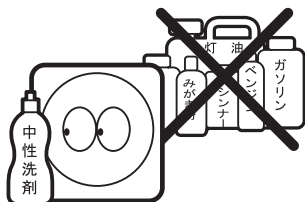
③再度引きひもを引くとシャッターが閉まりファンが停止します。

使用上の注意

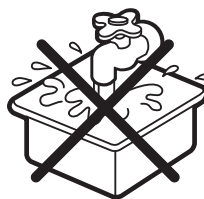
⚠注 意

・換気扇の運転中は、危険ですので指や物を絶対に入れないで下さい。
・換気扇本体に子供や動物の手が届く様な低い場所へは取付けないでください。

・換気扇と窓のすき間が開きすぎている時は、虫などの侵入を防ぐために市販のすき間テープの使用をお薦めします。
(例)窓の左に取り付けた場合

ご注意 本体やファンなどにホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下や異音の原因になります。目安として約１ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

換気扇の清掃

お手入れは中性洗剤で

●アルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。
変色や傷、ひび割れの原因になります。

水をかけないで

●モーターなどの電気部品に水をかけないでください。
絶縁不良となり、漏電などの原因になります。

使用中に異常が生じた時

下記の点検をしていただき、それでもなお異常のある場合は事故防止のため使用を中止し、電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

異常内容	点検事項
引きひもを引いてもファンが回転しない。	●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
運転中に異常な音がする。	●スピンナーがゆるんでいませんか。 ●本体、カバーは確実に取付けられていますか。

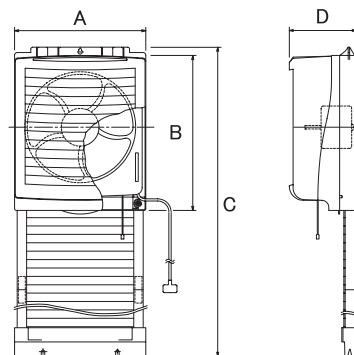
仕　　様

仕　様

品　番	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m^3/h)	騒音(dB)	重量(kg)
FW-20G	100	50/60	18	360	42	3.9

寸法表 (単位：mm)

品　番	A	B	C	D
FW-20G	280	340	400～1200	143

寸法図

アフターサービスについて

①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
②保証期間はお買上げ日より１年です。保証書の記載内容により修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
③保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。日本電興㈱は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。
④換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後６年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
⑤アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か本書に記載の日本電興㈱へお問い合わせください。

日本電興株式会社
営業本部　〒486-0912　愛知県春日井市高山町2丁目31-5
TEL　0568（34）6688（代）　URL　http://www.nihondenko.com

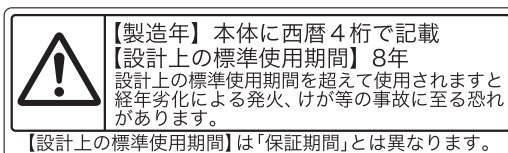
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に行っています。

本体表示例

【製造年】本体に西暦４桁で記載
【設計上の標準使用期間】8年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　日本電機工業会自主基準HD-116-4より引用

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷（換気扇）	取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 居室　2,193時間/年	
注記　表の温度20℃・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。			

●この製品は、常時換気（24時間連続換気）対応ではありません。